

JAいけだ CREATION

こだわり☆衆団
JA十勝池田町



CONTENTS

- * 農林水産大臣賞受賞
- * 関東・関西で店頭販売
- * 21NEWS アラカルト
- * 畜産部通信

- * 今月の 1 枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2013.

3
MARCH

No.039

全国麦作共励会・集団の部 農林水産大臣賞受賞 十勝池田町川合1地区

J A 全中と全国米麦改良協会主催による、2012年度全国麦作共励会中央表彰が2月20日に東京で開かれ、11農家、団体が表彰されました。

共励会は39回目で、本年度は15道県から農家の部80点、集団の部54点、計134点の参加があり、川合1地区の皆さんは集団の部で最優秀の農林水産大臣賞を受賞されました。

前日には、北海道米麦改良協会主催の懇親会も開催され、農家の部で農林水産大臣賞を受賞された、足寄町の川上さんご夫妻と一緒に十勝W受賞のお祝いをしました。

表彰では、川合1地区を代表し小沢和秀さんと長島強さんが林芳正農林水産大臣より賞状と副賞



賞状と副賞授与の様子

を受け取りました。表彰式後には、林大臣をはじめ関係者との記念撮影があり、その後祝宴も開かれ、関係者はもちろん、受賞者からも質問攻めにあう場面や視察を依頼される場面もあり、関心の高さが伺えました。

長年の土作り等の取組が評価された嬉しさ、受賞の喜びを後継者に繋げて、今後も良い経営をしていき、消費者に良質国産麦を届けていきたい。今回、受賞者された皆さんと同じ思いで表彰式に出席されていたように思います。



全中飛田副会長との一枚



大好評! 池田町産農産物を生産者がPR! 関東・関西で店頭販売を行いました!



回数を重ね 1月の恒例行事として定着してきました生産者による店頭販売を関東、関西で開催しました。

1月26日、27日に行った食用馬鈴薯生産組合と玉ねぎ部会合同の店頭販売はそれぞれの地域のダイエーの看板店舗のご協力を頂き、関東は昭栄・佐藤誠一さん、川合・武智宣仁さんにより市川コルトンプラザ店、新浦安店。関西は昭栄・原口直之さん、川合・吉地隆行

さん、十河孝行さんにより神戸学園都市店、甲子園前店での開催となりました。各店舗では取引先、青果担当者のサポートのもとポスターやのぼりで装飾された「北海道池田町フェア」の特設売り場に立ち、お客様への試食に芋団子とインカのめざめを提供しながら、食べ方や農産物の特徴を説明しました。

一方長いも部会では青山・宮前さん夫妻により1月30日、31日の日程で「根張星（ねばりスター）美味しいよ！食べてみて！」その想いが多くの皆様に届くよう、会長自らが根張星のファンになってくれて熱心に販売をして頂いている東京の京王ストアのご協力で、1番店である聖跡桜ヶ丘店で開催しました。こちらの店頭販売でも当日は根張星をはじめ、ジャガイモや玉ねぎが並べられた「池田町フェア」の売り場を設けて頂いての宣伝試食即売会となりました。

当JA産のゆり根も陳列されている店舗もあり、正に「池田町フェア」として開催することができましたが、自分の栽培の有無を問わず「JA十勝池田町農産物のPR」として笑顔で誠実に対応して頂いたお陰で多くのお客様から温かい反応を頂き盛況に開催することができました。

ご紹介する参加生産者の感想からも「消費者や取引先との対話の中で消費地の現状に触れられることや、今後の产地としての取組について意見交換することできたことが良い経験になった。」と前向きな意見が多く寄せられました。慣れない環境でご苦労多かったと思いますが、「いつも美味しいものを届けてくれてありがとう。」と消費者からの直接のメッセージは率直に嬉しく、人と人の繋がりを大切にした今後の活動において、何よりのエネルギーになるのではないでしょうか。

関東【馬鈴薯・玉ねぎ】 ダイエー市川コルトン店 ダイエー新浦安店

武智宣仁

今回、馬鈴薯生産組合を代表して千葉県のダイエー2店舗にて池田町農産物のPR販売を行ってきました。

売り場では、「JA十勝池田町フェア」というポップが飾られ、男爵・メークインをはじめとした池田町産の馬鈴薯、玉葱や長芋が「すこやか育ち」という名前で代表生産者のシールが貼られて陳列されていました。関東では男爵を購入される

お客様が圧倒的に多く、消費地によって好まれる品種があるのだなと感じました。

試食の提供も行いましたが、北海道では普通に食べている芋団子も初めて食べるというお客様が多く、「美味しいわね、どうやって作るの?」という反応があり驚きました。レシピを渡すと「作ってみようかな」と言ってたくさんのお客様に購入していただき、食べ方を伝えるということも大事なことだなと感じました。また、ダイエーのバイヤーと会食をさせて頂く機会がありましたが、自分たちの生産した農産物が実際に店頭に並び、消費者に購入してもらうまでには様々な人達が関わっているのだなと思いました。

最初から最後まで緊張の連続でしたが、このようなPR販売で生産者が消費地に出向き、自分が生産したものを見てもらえたことが非常に励みになりました。



一目で安心! 生産者の顔が見えます

関西【馬鈴薯・玉ねぎ】 ダイエー神戸学園都市店 ダイエー甲子園前店

吉地隆行

2日間PR販売を行っているなかで「十勝の馬鈴薯は美味しい」と定期的に購入している声を多く頂き「北海道十勝産農産物のブランド力、品質の高さ」を感じました。しかし、その反面で池田町を知っている方はごく少数で、これからは池田町を知つてもらう為のブランド農産物の必要性を感じました。

PR販売では芋団子・インカのめざめの試食をして頂き「美味しい」と大好評でしたが、食べ頃や食べ方、保存方法など消費地、消費者が求める情報はまだ多いことを知り、厳しい産地間競争の中で品質の高さ、美味しさなどを消費者に知つてもらうためにはもっと情報を発信し消費者と生産者の距離を縮めることが重要だと感じました。

原口直之

今回このPR事業に初めて参加させて頂き、主に「声かけ or 声出し」担当として店頭に立ちました。2日間を通して自分なりに精一杯努めたつもりでいましたが、振り返ってみると「北海道池田産」であること、「お買い得品」であることぐらいしか伝えていない自分を思い出しました。そんなボキャブラリーぐらい誰でも言えるし、生産者としてもっと伝えなくてはならない「第一声」があったのではないか。また消費者にわかりやすい安全性や特色づくりもまだまだ足らない生産環境ではないか、とも感じました。今回の経験を今後の産地づくりに生かせなければと思います。



結びになりますが店頭販売において特別なご配慮を頂いたダイエー、バイヤー、最高のチームプレーに徹してくれた仲間達、兵庫で水先案内人を買って出てくれた大学時代の旧友、それぞれに敬意と感謝を申し上げ報告とさせて頂きます。

十河 孝行

インカのめざめは既にご存じの方が多いことに驚きましたが、「サツマイモのような色と味が特徴の変わったじゃがいもですよ！」という声掛けと試食を通じて「ネーミングが面白い。本当にサツマイモのよう。甘くておいしい」などの感想を頂くことができ、大変好評でほぼ完売する勢でした。

玉ねぎはイベント特価8玉198円の販売で、神戸学園都市店では他のスーパーが通路を挟んで出店しているという条件で価格競争もあるようでしたが、甲子園店ではメークイン共々好評で終始品出しに追われました。しかしながら、傷の有無や外見を吟味して購入する方が多く、あるお客様とは「玉ねぎの皮の黒い斑点は体に悪いので交換して欲しい」と言われましたが「これは収穫時に皮に土が付いて黒くなったもので安心してご購入ください」と説明したところ納得して帰られた、というやり取りもありました。

店頭では上手く説明できずに苦労した場面もありましたが、消費者から直接頂いた「おいしい」の一言が何より嬉しく感じました。今後は味へのこだわりはもちろん、傷の低減や規格を揃えるなど生産努力の必要性を感じました。



関東【ネバリスター】

京王ストア聖蹟桜ヶ丘店



宮前 裕治 夫妻

販売促進用のシールには私たちの写真を取り入れて頂き、多くのポップも用意され、売り場のレイアウトも一緒になり楽しみながら作り上げました。

販売が始まると、圧倒されるほど多くのお客様が売り場に集まってくれました。少しでも多くの人に根張星の美味しさを知ってもらおうと積極的に声を掛け、お客様からも「美味しい」「ご本人がきているのね」「これ美味しいよね」などの言葉を頂き、楽しみながら池田町の農産物の美味しさを十分に伝えることが出来ました。

期間中、京王ストアの会長のご厚意で会長の手料理（とろろ掛け湯豆腐）を振舞って頂く機会がありました。その際の「お客様にご愛顧頂いている根張星を今後も多くのお客様に食べて頂けるよう、高品質を維持し無理のない面積の拡大をお願いします」との会長の言葉が印象に強く残っています。漢字の「根張星」はネバリスターの「元祖・本物」として食されていることを光栄に感じているという言葉を聞き、今回のPRで根張星を㈱ワタリの皆様や㈱京王ストアの皆様も私たち生産者と同じように大切に思って頂いていることに感激をしました。

このような大変素晴らしい機会とご縁を頂けたことに長芋部会の皆さん、関係各位の皆様に感謝し、お礼申し上げます。

第24回 JA十勝池田町青年部通常総会



水上部長の挨拶

青年部

通常総会・報徳研修会開催

2月27日（水）に第24回青年部通常総会が行われました。部員47名（委任状2名含む）が参加し、議案審議が行われました。また、役員改選が行われ、部長には豊田地区の守内拓司さんが就任しました。他役員につきましては来月号にて紹介いたします。

また、今年度で退部されます、川合地区の棚澤達也さんより記念品の贈呈も行われました。

総会終了後には、北海道報徳社の柴田常務理事を講師に迎え、「協同組合と報徳」の講演を開催致しました。講演では、報徳精神とは何かを学び、二宮尊徳の教えを映像を通じて学び、これから青年部のあるべき姿を学びました。

研修を通じて、仲間の大切さなども学ぶことができ、大変有意義な総会、研修会となりました。

参加された部員の皆様、大変ご苦労さまでした。

（記事・営農部営農課 三村太志）



報徳研修会講師
北海道報徳社 柴田常務理事

農産課

青果物説明会 第2弾開催

輪作体系に野菜を導入して良い土づくり、所得向上につなげてほしいという思いから、2月8日農協本所大会議室にて前回よりも多い7名の参加頂き、第2回目となる青果物説明会を開催しました。

今回の説明会は、馬鈴薯、かぼちゃと平成24年度から新しく栽培が始まったにんにく、さらには前回行ったネバリスター、玉ねぎ、ユリ根と全6品目で行われました。まずは農産部から作物の概況や、生産組合の活動内容などを説明し、馬鈴薯生産組合からは小松田組合長から、かぼちゃは作付者を代表して八田さんに生産組合の取り組み、仲間の募集、作付の概要などPRを行って頂きました。にんにくは、まだ始まったばかりで池田町にあった栽培体系が確立されていませんが、他の地区での栽培の情報について説明を行いました。

青果物の作付に関する話題として、営農部からは人材派遣の概要、金融部からは商品の説明を行いました。その後、前回の3品目についても説明を行いました。各作物の説明後には、参加された方からの質問や意見などがあり、その内容に実際に栽培をしている生産者が答えてくれる場面もあり、より分かりやすく伝わったと思います。何より実際に栽培をしている大ベテランの方に教えてもらえる良い機会だと思います。

参加者は7名とまだまだ少ない現状ではあります、今後もこの活動を続けてまいりたいと思います。今回ご都合により参加できなかった方も是非次回は参加頂きますようお願いいたします。

（記事・農産部農産課 上田宝文）





農協事業計画役員検討会開催される

～平成25年度農協事業計画について役員、職員が検討協議～

2月18日（月）に、平成25年度事業計画役員検討会が開催されました。

本検討会では、各部で策定された事業計画が、重点項目や行動計画（事業評価制度における課題）、平成25年度から開始される第6次農業振興計画に沿つた事業計画が策定されているか、役員と各部の部課長が検討・協議する会議です。

役員からは、重点項目への予算配分に妥当性があるか、また、重点的な対策の内容についても質問が出され、真剣な応答が行われました。これらの検討協議の結果、修正が必要な事業計画については、修正後、第12回理事会（2月末開催）で理事会決議されます。理事会において理事会決議された平成25年度事業計画については、地区懇談会において組合員の皆様にご報告し、更に、第24回通常総会にて承認頂き平成25年度事業計画を実践することとなります。

（記事・管理部長 大塚 節）

施設課

豆手選別状況とパート職朝礼風景(毎日)

年明け1月10日から「徳御座候」向けの絹手袋の調整及び手選別が開始しております。手選中隨時「徳御座候」専用フレコンバックに製品を詰め、2月末頃に氷温ストレージに入庫し1年間保管を行い出庫致します。

パート職に対して朝礼を開催し本日の業務内等の報告を行い体を解すために肩、首、腕等を中心に体操を実施しており、豆の手選別は一日椅子に座り前かがみの姿勢での作業のため目や肩などに疲労が溜る作業のため休憩時間には歩いたり、体操を行っています。

豆手選別場は大きな機械は少ないですが災害は何時発生するか分りませんので毎日災害に対する啓蒙を欠かさず実施しております。又、施設課で働く労働者の協力ををしていただき、更に更新して行くよう朝礼を始めとし啓蒙を実施し無災害を継続していきます。

尚、工場の見学希望の組合員さんは是非お越しください。ご案内とご説明致します。

（記事・農産部施設課 佐久間涼志）

朝礼後の体操



講師を囲んで集合写真



女性部

講習会を開催

2月5日（火）、女性部では講習会を開催致しました。講習会ではブリザードフラワーのアレンジ講習会が行われ、帯広にお店があるフラワーギフト＆ブライダルブーケ専門店の「フルール・ド・やまざき」から2名、講師としてお招き致しました。部員の皆さんには、自分の感性を活かしてフラワーアレンジを楽しんでいました。

当日参加された部員の皆さん、大変お疲れ様でした。

（記事・営農部営農課 遠藤由梨）

女性部

池田町農村女性の日



的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復・向上をはかる事を目的とする医療です。まだ日本での音楽療法士の数は少なく、また認知度も低いのが現状です。こうした中、講師の高本さんは奈良県の病院に勤務する傍ら、各地で講演活動を行っていらっしゃいます。

講演は、高本さんが治療された方のお話をふまえながら大阪弁による軽快なトークで進められ「悲しい時には悲しい曲。楽しい時には楽しい曲を聞く」ことで心が落ち着くこと。子育てや仕事などで悩んでいる人にはこの曲



真剣に聴き入る参加者の皆さん

を聞くと良いなど、その時々の心身の状態に合わせたお勧めの曲を教えて頂き、会場は終始、笑い・涙の絶えない講演となりました。

参加頂いた方からは、「とても良い講演だった」「また聞きたい！」などのお声があり、とても有意義な池田町農村女性の日になったのではないかと思います。

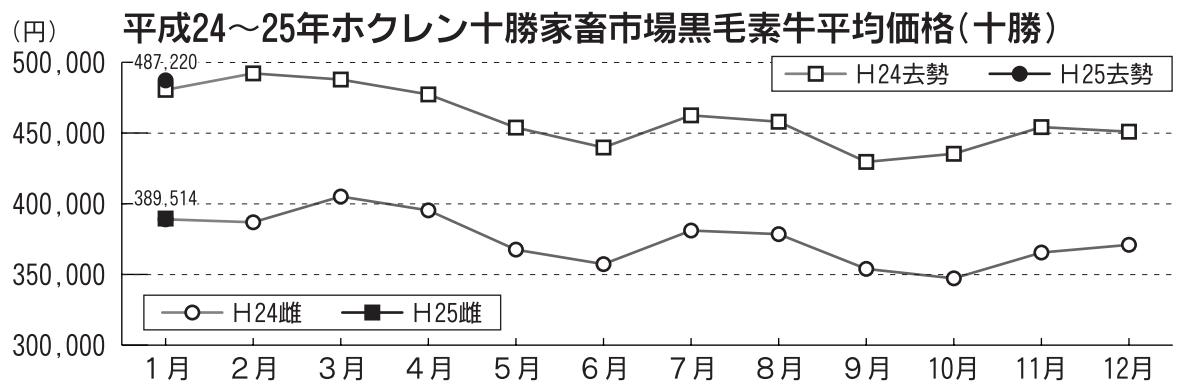


池田・高島、両女性部によるフラワーソープの展示

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

畜産部通信

畜産部
畜産課



1月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	736	487,220	
	マニュアル参加牛	364	502,382	49.5
	マニュアル認定牛	127	537,889	17.3
池田	和牛素牛	40	491,531	
	マニュアル参加牛	32	504,820	80.0
	マニュアル認定牛	20	514,028	50.0
雌	和牛素牛	549	389,514	
	マニュアル参加牛	282	392,752	51.4
	マニュアル認定牛	67	426,676	12.2
池田	和牛素牛	28	395,888	
	マニュアル参加牛	25	391,146	89.3
	マニュアル認定牛	12	397,600	42.9

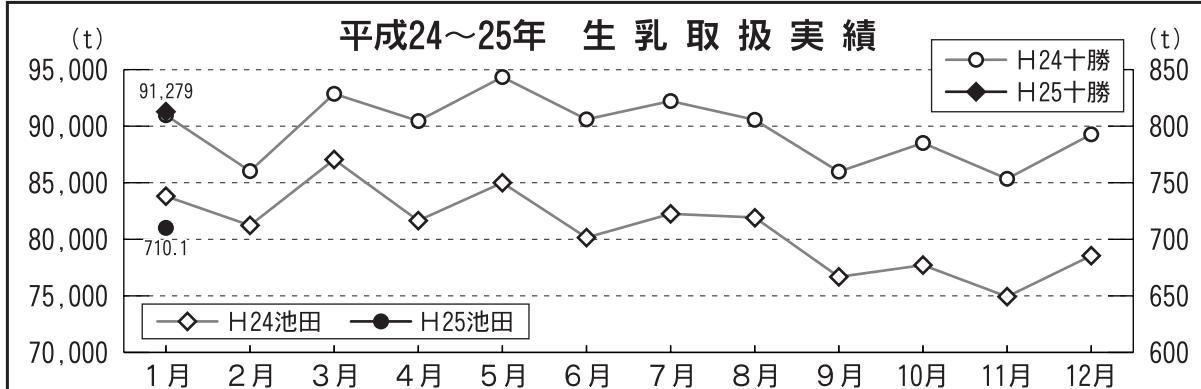
1月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
12日	黒毛去勢	A-5	1,813
	黒毛去勢	A-4	1,680
	黒毛去勢	A-3	1,554
12日	黒毛メス	A-5	-
	黒毛メス	A-4	1,628
	黒毛メス	A-3	1,529
F1去勢	B-3	1,089	
	B-2	924	
	F1去勢	B-3	1,064
F1メス	B-2	895	
	F1メス	B-2	895



平成24～25年 生乳取扱実績



1月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
9日	乳牛育成	406	290,840
22日	乳牛初妊	745	555,416
23日	乳牛経産	122	345,080

1月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	34,199
F1オス初生	124,917
F1メス初生	71,793
廃用牛	84,269

理事会の動き

第12回

〈平成25年2月25日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 共計品の精算について

★ 議 案 ★

- (1) 出資金持分譲渡承認願いについて
- (2) 平成24年度決算見通しと剰余金処分方針について
- (3) 職員に対する年度末手当の支給について
- (4) 平成25年度役員報酬額の答申について
- (5) 平成25年度営農部事務手数料率の設定について
- (6) 平成25年度事業計画の設定について
- (7) 平成25年度内部監査計画について
- (8) 地区懇談会の顛末とその対応について
- (9) 理事の組合員勘定取引供給限度額の設定について

★ その他の ★

- (1) 第24回通常総会の開催日程について



今月の1枚



女性部総会

今月の1枚は、3月1日（金）に開催されました、廿性部定期総会での1枚です。

総会には61名が出席し、全議案について原案通り可決されました。

総会終了後には懇親会が開催され、部員の皆さんには親睦を深めてらっしゃいました。

いよいよ雪も溶け始め、春がまた
一歩近付いてきましたね。

今年は野球の世界大会WBCが開催されます。日本は二連覇中ということで注目を集めていましたが、色々な事が重なり、いまいち盛り上がりに欠けているとの報道を目にしました。野球好きの私としては注目している大会なので、ぜひ日本には優勝してもらいたいですね。

季節の変わり目は体調を崩しやすいので、体調管理に気を配り、元気に春を迎えましょう！

(M)

